



福島西ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

2026-27年度 会長：寺島英樹

幹事：穴戸順一

例会場：エフズサンパレス

第6回例会

八木澤直樹新会員スピーチ

- 開会点鐘
- ロータリーソング「我らの生業」
ソングリーダー 大平謹一郎会員
- お客様 RI第2530地区会員増強委員会副委員長
箭内一典様 (福島中央RC所属)
- 副会長挨拶 佐藤宗弘副会長
- お食事
- 幹事報告
- 地区委員会より
RI第2530地区会員増強委員会副委員長
箭内一典様
- 委員会報告
プログラム・出席・スマイリングボックス小委員会報告
佐藤卓立会員
社会奉仕小委員会 黒澤信之小委員長
(第6回スポGOMI大会参加案内)
野球部会より 黒澤信之監督
(9/22東北地区RC野球大会前夜祭案内)
- 本日のプログラム
「新会員スピーチ」
田村建材(株)福島営業所 所長 八木澤直樹会員
- 閉会点鐘



ソングリーダー
大平謹一郎会員



社会奉仕委員長
黒澤信之会員



お客様
RID2530 会員増強
委員会副委員長
箭内一典 様

● 副会長挨拶 佐藤宗弘副会長



皆さん、こんにちは。本日は地区会員増強委員会より副委員長箭内一典様にお越しいただいております。心より歓迎申し上げます。幹事報告の後、ご挨拶のお時間をお取りしておりますので宜しくお願いいたします。

さて、熊本地震発災から1カ月が経過、生活再建道半ばですが地区ガバナーより要請のありました令和8年熊本地震に対する支援金につきまして、理事会の承認を得まして8月20日にガバナー事務所へ送金させていただきました。会員の皆さまにおかれましては誠にありがとうございました。被災者の方々が一日も早く日常生活に戻れますよう、お祈り申し上げます。

また、記録的な猛暑や豪雨も日本のみならず、世界各地で発生し、人々の暮らしを揺るがす異常気象が常態化しつつある今日ですが厚生労働省は28日、インフルエンザが流行シーズンに入ったと発表されました。今年の流行入りは、感染症法が施行された1999年以降、2009年に次いで2番目に早いシーズン入りとしております。因みに昨年は9月後半

に流行入りしておりました。皆様におかれましてはどうぞご自愛ください。

話は変わりますが、今年度の国際ロータリー ババロラ会長のメッセージは「持続可能なインパクトを生み出そう」です。毎月初めの例会にて行形会員にロータリーの友の紹介をいただき、改めて気付いたことがございます。昨年度は「良いことのために手を取り合おう」でしたが表現は違っても、これは別々のメッセージではなく、むしろ同じ方向を向いた連続したメッセージと捉えるべきだと思いました。力を合わせることで、より大きな「良いこと」を行い、その成果を“未来に残る価値”へと昇華させていく。その到達点こそが「インパクト」ではないでしょうか。

つながりが信頼を生み、歓迎の姿勢が参加を生み、行動が変化を生みます。ロータリーの価値は、そこで生まれる「持続可能なインパクト」にあると思います。ババロラ会長の発信は、まさにその一点に集約されていると感じました。

本日のプログラムは八木澤直樹会員による新会員スピーチとなっております。どうぞよろしくお願いいたします。

新会員スピーチ 八木澤直樹会員



皆さまこんにちは、本日はこのような機会をいただき、誠にありがとうございます。改めて7月より入会しました八木澤直樹です。人前で話すのは得意ではありませんが、今日は私のことを少しでも知っていただけるように、肩の力を抜いてお話ししたいと思います。

●生まれと育ち

私は1979年9月19日、福島県で生まれ育ちました。地元の瀬上東町町会に所属し、子どもの頃から地域の行事にたくさん参加してきました。餅つき大会や盆踊り、青柳神社のお祭りでは山車を引いたり、町会対抗運動会など、地域の皆さんと一緒に汗をかき、笑ってすごした経験は「人と一緒に何かをつくる楽しさ」「地域のつながりの大切さ」を自然と教えてくれました。今では子供も大きくなり行事参加は運営側手伝いで頑張っております。

●家族の話

そんな私の家族は、妻と高校3年の長男、高校1年の長女の4人家族です。どちらも思春期まっただ中で、家では私が一番立場が弱い時もありますが(笑)、毎日元気に過ごしてくれていることが何よりです。長男は中学3年のとき、ロータリークラブの皆さまが運営された「あづま球場での野球大会」に参加させていただきました。電光掲示板に自分の名前と打順が表示された瞬間の、あのうれしそうで恥ずかしそうな顔は今でも忘れられません。実は、私のLINEのプロフィール写真は、いまだにその「打順の写真」なんです。子どもからは「そろそろ変えたら?」と言われるんですが、私としては子供が人生で一番輝いていた瞬間なので、しばらくはこのままでいこうと思っています。そして我が家にはネコが2匹います。1才メスのマロンと、4カ月オスのコハクです。マロンは毛並みが大変きれいで、家族の中でも一番冷静に私を見ています。一方コハクは、まだまだやんちゃ坊主で家の中を全力で走り回り、朝は早起きして私を起こしてくれるのが仕事になっています。LINEの写真は変わるとしたら打順からネコになるでしょう。そんな家族のおかげで仕事を頑張っていける、私の心の支えになっております。

●建設業界に入った理由

祖父は大工、父は建設会社の現場監督。子どもの頃から木の香りや工具の音が身近にありました。町会にある集会所や山車などは、祖父が作ったものだとか地元先輩より教えてもらっています。そのような血筋のせいか自然と「自分も建設の仕事をしたい」と思うようになりました。

●現在の仕事

私が田村建材に入社したのは、いわゆる“就職氷河期”と呼ばれた時代でした。就職先がなかなか見つからず、たまたまご縁があって入った会社が田村建材でした。入社後はつらい時期もありましたが、「辞めたら職を失う」という怖さの方が勝っていました。ある意味、恐怖心が私を育ててくれたのかもしれない。気づけば続けてきた時間が自分を支えてくれるようになり、今では営業所長として福島営業所を任せていただけるようになりました。

●会社紹介

田村建材は、建物をつくるときに必要な建設資材と職人さんを工務店さんや建設会社さんへ届ける会社です。家やお店、学校などを建てる時には、屋根材・外壁材・断熱材・石膏ボードなど、いろいろな材料が必要になります。私たちはその材料を現場の工程に合わせて安定供給したり建物の性能(断熱・耐久性)に合った資材を提案したりメーカーと連携して施工方法や新商品の情報をお伝えしたりといった形で、建設現場を裏側から支えています。「建物ができるまでの流れを、材料と技術情報の両面からサポートする会社」と言うと、イメージしやすいかと思います。お客様の相談を受けたり、現場の状況に合わせた資材を提案したり、所員の育成をしたりしながら、営業所全体の運営をしています。



スマイルボックス 佐藤卓立 委員

●箭内一典様(福島中央RC)

本日はよろしくお願いいたします。

●佐藤宗弘副会長

地区会員増強委員会 箭内一典様の来訪を歓迎いたします。八木澤会員のスピーチ楽しみにしております。

●黒澤信之会員

八木澤会員のスピーチ、楽しみにしております。

●八木澤直樹会員

本日はよろしくお願いいたします。

●行形裕司会員

来月のゴルフコンペ参加の方、よろしくお願いいたします。(現在10名)

●大内重人会員

八木澤さんの新会員スピーチ、楽しみにしております。

朝倉久仁男会員／大平謹一郎会員／佐久間政文会員

佐藤慶行会員／戸川順一会員／高橋智弘会員

西形健吉会員／松林克次会員／野尻榮一会員

佐藤卓立会員

●ゴルフの話

ロータリークラブ入会後すぐに楽しみにしていたのが、8月9日に予定されていたクラブのゴルフコンペでした。残念ながら中止となりましたが、私はいまだに100を切ったことがなく、今年は何とか90台を出すことを目標にしています。最近練習では調子が良く、

「これは本番でいけるかもしれない」と勝手に盛り上がっていました。そして次のチャンスが、9月19日のロータリークラブコンペ。しかもその日は、私の誕生日なんです。ですので今回は、「誕生日なので、自分へのプレゼントとして100切りを狙います」と、少し欲張った目標を立てています。もし達成できなかったら、来年の誕生日に持ち越しです。できれば今年で決めたいと思っています。

●今後の抱負

地域への貢献、クラブ活動への参加、そして皆さまとの交流を通じて学び続けること。この3つを大切にしながら、ロータリアンとして活動していきたいと思っています。

結びに、まだまだ未熟ではありますが、皆さまと共に地域のために力を尽くしてまいります。例会や活動の場でお会いした際には、ぜひ気軽に声をかけていただくと嬉しいです。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【幹事報告】

・当クラブ次週9月7日の例会は、18時30分からパセナカミッセ pecopecoにてお月見夜間例会となっております。ご出席の皆さま宜しくお願いいたします。

・本日、例会終了後、テルサホール3階会議室にて理事会を開催いたしますので役員・理事の皆さまは宜しくお願いいたします。